

## 多賀城市内通学路の要対策箇所一覧表

### 【多賀城小学校】

No.	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体
1	市道西能ヶ田留ヶ谷線	伝上山1丁目仙塩診療所のかど	交通量が多く、児童が2度横断しなければならず危険である。	歩道のたまり場の確保及び歩道の移設について検討する。(停止線の位置や路面表示により運転者に注意喚起させる工夫が必要である。)	道路管理者
2	市道青木沢団地六号線	中央2丁目旭ヶ岡公園からの急な坂	急な坂であり、ガードレールが片側にしか整備されておらず危険である。 また、冬季の路面凍結時は非常に危険である。	既存の施設を利用することとし、原則ガードレールのある歩道を通学することで、学校から児童に指導する。	教育委員会・学校
3	市道向山西能ヶ田二号線	伝上山2丁目「梅月堂」のかど	幅員があまり広くない道路だが、スピードを落とさずにカーブミラーを見ただけで、一時停止をしないで通行する車両が多く危険である。 横断歩道の設置が必要である。	安全確保のため横断歩道を設置するにも付近に民家の出入り口との兼ね合いで設置は難しい状況である。 今後、対策について検討が必要である。	公安委員会
4	市道青木沢団地六号線	中央3丁目セブンイレブンの交差点	横断歩道のところに児童が待機するスペースがなく危険である。	現状では整備するのは難しいため、ガードレールを設置してある歩道を通学することと併せ、児童には十分注意するよう学校から指導する。	道路管理者
5	市道学校西小路線	伝上山1丁目新田中公園西、踏切跡	仙石線の踏切が廃止され、スピードを出す車両が増加しており危険である。	工事現場のガードパイプがあるため、そのガードパイプを下げた道路幅員を確保した。	道路管理者
6	市道八幡鶴ヶ谷一号線	八幡3丁目関口病院、国道45号の交差点	歩道部に児童が待機するスペースがなく危険である。	既存の施設を利用することとし、原則ガードレールのある歩道を通学することで、学校から児童に指導する。安全を確保するため、なるべく内側で信号を待つように学校から指導する。	道路管理者

【対策検討メンバー】多賀城市教育委員会学校教育課、多賀城小学校、PTA、多賀城市道路公園課、塩釜警察署交通課、多賀城市交通防災課